

◎平成 30 年 7 月 17 日（火）砂鉄採取

小雨の中、予定通り砂鉄採り。大原小：24 名
（22 名+職員 2）、ホッパの会：7 名、協力者等
4 名の総勢 35 名の参加で、小雨の中休憩なしで
1 時間作業した結果、100 kg 程で予想を上回る採
取量でした。

市教委文化財課の畠山篤雄さん、遠方から仙台市
の佐々木広さん、緑のふるさと協力隊伊藤京子さ
ん、大原まちづくりの会の熊谷繁弘さん、ご協力
ありがとうございました。



岩手日日

(H30.7.18 付)

(15) 【社 会】

“水を得て”砂鉄100キロ

大原小6年生 9月製鉄体験へ採取

一関市大東町の大原小学校（佛川恒明校長）児童132人、6年生による砂鉄採取体験は17日、同町大原内野地区の砂鉄川で行われた。あいにくの雨となったが、児童22人は川の名前の由来にも理解を深めながら、1時間かけて約100キロの砂鉄を採取した。

同日は会員ら11人が協力。農具などを使って石をひっくり返すと、長靴をはいた児童が川の中に磁石を突っ込み、砂鉄を吸い付けて採取した。

雨に打たれながらの作業となったが、児童は元気がいっぱい。小野寺大斗君は「みんなで協力してたくさん砂鉄が採れて良かった、菅原亜斗夢君は『背中や靴の中までぬれたけれど、いっぱい採れた』と喜んでた。4日に砂鉄川たたら製鉄に役立てる。

学習館で行う製鉄体験に使い、卒業記念品の制作に役立てる。



◎7月6日（金）オリエンテーション



◎8月8日 日大 たたら炉作り